

働く婦人の家ゆうみい

住所:上山市元城内1番1号(TEL:023-673-3939) 令和8.3.4 発行 No.9

文責:木村 和子

ごあいさつ

いつも働く婦人の家をご利用いただき、ありがとうございます。
上山市働く婦人の家は今年の3月31日(火)で閉館いたします。(ご利用は3月28日(土)までとなります。)

当館は、女性の地位向上や福祉増進をめざし、働く女性たちと当時の鈴木啓蔵市長をはじめ上山市役所の職員との対話を経て、昭和56年5月1日に開館いたしました。以来、たくさんの方々にご利用になりました。日々研鑽を積んで常に新しいことを教えてくださる講師の先生方、目を輝かせて学ぶ利用者の方々など、やる気と好奇心に満ちた多くの方々を支えられてきたことを深く感謝致します。

これまでのご支援やご協力やご温情、本当にありがとうございました。心より御礼申し上げます。
館長 木村和子

『働く婦人の家』にお世話になってから早8年。どんな所なのかわからぬままに勤め始めましたが、先輩諸氏の教えを受け何とか無事に終えそうです。主催事業では、どのような企画をすれば、皆様に喜んでいただけるのか、なるべく経費をかけないようにするにはどうすればいいのかを考え、皆様に「楽しかった。」と言っていたいた時の喜びはひとしおです。

もし、町で見かけた時は声をかけて下さい。どうもありがとうございました。

齋藤和子

私が初めて『働く婦人の家』の中に入る事になったのは、平成24年10月のことでした。どのような仕事かも分からぬままに勤務する事になりました。何も分らず、右往左往するだけの私に、仕事を教えてくださった先輩方、主催事業等でご指導くださった先生方には、感謝しかありません。色々な事を経験させていただきました。その中で、たくさんの方に助けていただき、今日まで来ることができました。

残念ながら閉館となりましたが、これまで、長い間『働く婦人の家』に思いを寄せて下さった皆様、本当にありがとうございました。
門間典子



令和7年10月3日(金)・4日(土)に開催した『ありがとう!働く婦人の家 最後の作品展示会&体験フェア』では、素晴らしい作品の数々、楽しい体験フェア、利用者さんからの一言や歴代館長のメッセージ、思い出の写真やスライドショーなど、たくさんの方々喜んでいただきました。両日で、過去最高の389名の方がいらっしゃいました。働く婦人の家が多くの方に愛されていることを実感いたしました。ご協力くださった皆様、ご来館くださった皆様、本当にありがとうございました。

